

## 「志津見ダム水源地域ビジョン策定委員会」設立趣意

飯南町は一級河川神戸川の源流を成す深い森林と美しい清流に育まれた豊かな自然環境を有し、町域には、恵まれた自然環境を活かした「東三瓶フラワーバレー」・「ふるさとの森」や、温泉・スキー場などの観光施設が存在し、多くの人々が足を運んでいます。現在、飯南町では「東三瓶フラワーバレー」で開催されるポピー祭・コスモス祭など、地域に根付いたイベントもあり、これらの観光施設と地場産業の連携により地域活性化が着実に展開されています。また、今年完成した志津見ダムは、地域の新たな資源として活用することが期待されています。

一方、国土交通省では、今後のダム管理においては従来からダムに求められていた治水・利水の機能に加え、ダムやダム周辺の自然、地域文化等を利用して水源地域の自立的・持続的な活性化を図るとともに、水源地域が有する公益的な機能を確保することで、バランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的に、水源地域活性化の行動計画として「水源地域ビジョン」を策定する施策を進めています。

このため、志津見ダムの水源地域においても、水源地域が有する様々な資源と志津見ダムの積極的な活用等によって水源地域の活性化を図るために、水源地域の自治体である飯南町を中心に、地元住民、関係諸機関、ダム管理者等が共同で「志津見ダム水源地域ビジョン策定委員会」を設立し、水源地域ビジョンの検討・策定を進めていきます。

平成23年12月12日